

経営環境の変化による影響調査について（令和5年11月調査）

群馬県では、四半期毎に県商工会連合会、県商工会議所連合会及び県中小企業団体中央会等を通じて県内の事業者に対し、アンケート調査を行っています。

この調査結果は、11月17日～12月15日に行った調査について、333事業所中、回答のあった187事業所の状況を取りまとめたものです。（回収率56.1%）

今回は、継続して調査している「業況判断、資金繰り」の項目に加えて、引き続き「従業員の過不足」を調査するとともに、「新型コロナウイルスによる経営への影響」、「原材料費、エネルギーコストの高騰による経営への影響」について調査を行いました。

〇回答企業（業種別：計187事業所）

機械・金属	電気・電子	食品・飲料	繊維・化学	その他製造業	サービス	物流・運輸	卸小売	その他	合計
32	11	14	14	16	33	20	27	20	187

〇主な調査結果の概要

（1）業況判断（DI）について（前回8月調査との比較）

全 体		3.3 ポイント	前回比	5.1 ポイント増
産業別	製造業	5.7 ポイント	前回比	7.1 ポイント増
	非製造業	1.0 ポイント	前回比	3.2 ポイント増
規模別	大企業	▲7.2 ポイント	前回比	14.9 ポイント減
	中小企業・小規模事業所	4.0 ポイント	前回比	6.6 ポイント増

（DIは「良い」と回答した企業の割合から、「悪い」と回答した企業の割合を引いたもの。）

（2）資金繰りについて（回答全体。以下同じ。）

楽になった	5.0 %（前回：3.8%）
厳しくなった	12.8 %（前回：17.2%）
変化なし	82.2 %（前回：79.0%）

（3）従業員の過不足について

不足	44.4 %（前回：38.3%）
過不足なし	53.5 %（前回：60.5%）
過剰	2.1 %（前回：1.2%）

（4）新型コロナウイルスによる経営への影響について 5類移行したことによる経営への影響

良くなった／良くなりそうだ	12.3 %
少し良くなった／少し良くなりそうだ	28.3 %
変わらない／変わらなそうだ	51.3 %
少し悪くなった／少し悪くなりそうだ	4.8 %
悪くなった／悪くなりそうだ	3.2 %

（5）原材料費、エネルギーコストの高騰による経営への影響について ①原材料費、エネルギーコストの高騰による影響

大きな影響がある	58.8 %
多少な影響がある	38.0 %
ほとんど影響がない	3.2 %

（5）②原材料費、エネルギーコストの上昇分の販売価格への転嫁状況

全て（100%）できている	1.6 %
ほぼ（80%以上）できている	16.6 %
ある程度（40%以上）できている	24.1 %
多少（20%以上）できている	25.1 %
ほぼできていない	23.0 %
全くできていない	8.6 %
価格転嫁の必要は無い	1.1 %

※端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得ます。